

5 みどりとまちが調和した 安全・安心のまち

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	防災体制強化事業		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	課長名	新垣 圭一	算	款	消防費
連絡先	889-4415		科	項	消防費	01
目 標	みどりまちが調和した安心・安全のまち		目	目	災害対策費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	南風原町全域にかかる全ての方への災害対策	災害が発生した場合において、町民の生命・財産を守るため、災害時の食糧等備蓄品の拡充や防災無線の運営等を行い、災害に強いまちづくりを目指す。

事業の実施内容	○需用費	8,962千円	 <p>▲ 間仕切り(1セット4部屋)</p>
	・消耗品費	760千円	
	・消耗品費(地方創生臨時交付金)	7,597千円	
	・光熱水費	308千円	
	・修繕料	297千円	
○役務費	1,086千円	 <p>▲ 防護具セット</p>	
・通信運搬費(防災行政無線の回線使用料)	175千円		
・手数料(無線免許申請 収入印紙購入費)	2千円		
・災害対策費用保険料	909千円		
○委託料	1,056千円		
・デジタルMCA無線保守委託料	66千円	 <p>▲ 災害用広報車</p>	
・防災行政無線保守委託料	990千円		
○使用料	111千円		
・災害時に活用するデジタルMCA無線機の使用料			
○備品購入費	15,362千円		
・次亜塩素酸水生成器と間仕切りの購入費	12,736千円		
・災害用広報車購入費(2台)	2,626千円		
○負担金	1,218千円		
・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク市町村負担	258千円		
・沖縄県防災情報システム市町村負担金	101千円		
・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク協議会負担	196千円		
・無線電波使用負担金	17千円		
・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク再整備負担	646千円		

非常食等の災害用備蓄品整備に加え、新型コロナウイルス感染症を考慮した災害対策を目的として、マスクや消毒液、間仕切り等の整備を行い、本町の防災体制力を強化することができました。日頃から備えをすることにより、いつ発生するかわからない災害に対応することが可能となり、住民の方の生命・財産を守ることができます。今後は、整備したものを防災訓練や防災啓発活動等で活用し、更なる防災体制の強化、防災意識の向上を図っていきたいと考えています。

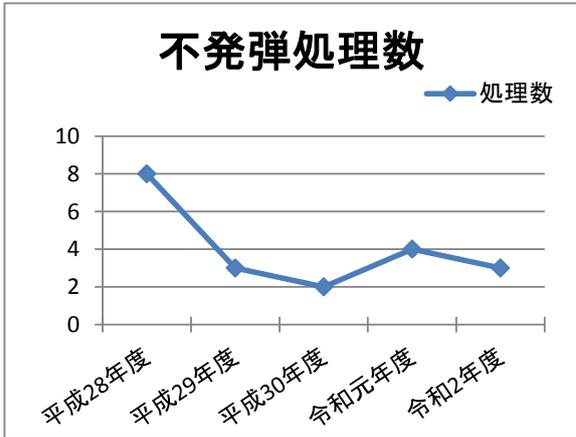
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	33,785	27,795	23,311				4,484

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	不発弾処理促進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 総務課	課長名	新垣 圭一	算	款	総務費	02
連絡先	889-4415		科	項	総務管理費	01	
目 標	みどりまちが調和した安心・安全のまち		目	目	不発弾処理促進費	10	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内で見つかった不発弾	自衛隊が回収出来ない不発弾を、信管を破壊し安全化処理を実施します。また、埋没している不発弾を発見するために磁気探査を実施します。

事業の実施内容	<p>○委託料 10,855千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防護壁構築業務委託料 3,053千円 防護壁の内部では、自衛隊により不発弾の安全化処理が行われています。また、防護壁を構築することによって、避難半径が狭くなります。 ・東部消防組合消防本部庁舎建設磁気探査業務委託料 7,799千円 東部消防組合消防本部の新庁舎建設を行うにあたり、磁気探査を実施しました。
	 <p>▲ 与那覇地内で発見された不発弾</p>
	 <p>▲ 強固な防護壁</p>
	 <p>▲ 処理壕内部</p>  <p>▲ 不発弾処理数の推移</p>

事業の成果	戦後70年経った現在でも多くの不発弾が発見されています。その不発弾を安全に処理するために、素ぼりや防護壁を設置し、安全化を行いました。また、建物建設場所の磁気探査を実施することにより、安全が図られた。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	12,170	10,852		10,307			545

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	災害時等避難施設改修事業			予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	課長名	新垣 圭一	算	款	消防費	09
連絡先	889-4415			科	項	消防費	01
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち			目	目	災害対策費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	各字・自治会			台風などの災害や不発弾処理等非常時の避難施設である地域公民館や集会施設の整備を行います。			
事業の実施内容	◆ 災害時等避難施設改修事業 ○ 補助金 (山川) 1,250千円 ※山川公民館 玄関・トイレ・窓・避難誘導灯機能強化工事 (玄関バリアフリー化)						
							
事業の成果	(男子・女子トイレバリアフリー化)						
							
事業の成果	一次避難所(地域公民館や集会施設)を改修・機能強化することにより、災害に強いまちづくりの推進を図りました。						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,250	1,250		1,000			250

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	交通安全施設整備事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	仲里 明	算	款	総務費	02
連絡先	889-4412		科	項	総務管理費	01	
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	交通安全対策費	04	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	通学路や生活の中心となる道路において歩行者への安全対策や自動車等の速度抑制を図る施設の整備を行います。

町道10路線においてグリーンベルトや路面標示、防護柵等の整備を行いました。
 工事費 予算額:20,000千円 決算額:20,000千円

・町道11号線 グリーンベルト設置



工事前



工事後

・町道13号線 路面標示設置



工事前



工事後

歩道の整備が難しい狭い道路で路側帯を緑色にカラー化して通行車両に注意を促し歩行者の安全対策を図ったものや、視覚効果をねらった路面標示の設置で速度抑制を図り児童生徒や地域住民の安全を確保することができました。

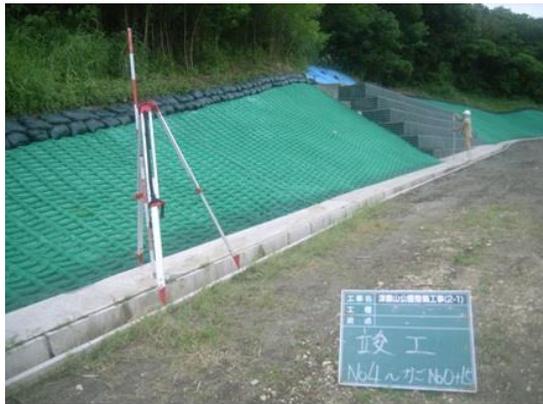
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	20,000	20,000	16,000				4,000

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山公園整備事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632	科	項	都市計画費	04
目標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	公園費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	住民の憩い及びレクリエーションの場を確保し良好な都市環境機能を確保します。

事業の内容	・ 津嘉山公園整備事業 (事業期間:平成20年度～令和3年度) 補助事業 総事業費: 1,935,500 千円	
	◆ 令和2年度 (予算額: 40,020 千円 決算額: 40,000 千円)	
	委託料	223 千円 213 千円
	工事費	39,797 千円 39,787 千円
実施内容		
	着手前	完了後
事業の成果	公園の法面、防蛇フェンス工事を行いました。	

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	40,020	40,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

				20,000	18,000		2,000
--	--	--	--	--------	--------	--	-------

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	都市公園管理事業	予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	仲里 明	算 款	土木費	08
連絡先	889-4412			科 項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目 目	公園費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	公園利用者など	町内の都市公園、農村公園等を適正に維持管理を行うことにより、利用者が快適な公園として活用できるよう整備していきます。

令和2年度も「まちづくり振興課すぐやる班」を中心に公園の維持管理を行いました。

○需用費
 予算額:4,372千円 決算額:3,728千円
 ・消耗品費等 833千円
 ・光熱水費 2,370千円
 ・修繕費 482千円
 ・燃料費 43千円

○委託料
 予算額:1,810千円 決算額:1,808千円
 ・ゴミ収集委託料 343千円
 ・各公園夜間警備委託料 1,465千円

○備品費(刈払機用防護服)
 予算額:104千円 決算額:104千円

○人夫賃
 予算額:792千円 決算額:791千円

○役務費
 予算額:234千円 決算額:234千円
 ・公園ごみ処理手数料 234千円

○賃借料(重機・運搬車・清掃車賃借料)
 予算額:156千円 決算額:155千円

○原材料費
 予算額:240千円 決算額:240千円
 ・原材料費 240千円

○公園遊具修繕状況



修繕状況(はえるん広場)



修繕状況(新川公園)



完了後



完了後

都市公園、農村公園等の維持管理を適正に行うことにより、利用者に安全な憩いの場を提供することが出来ました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,708	7,060					7,060

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	フクギ並木擁壁整備事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	教育費	10
連絡先	889-7028			科	項	社会教育費	05
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目	目	文化財保護費	3
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民、観光客など			琉球王朝時代の番所跡に植樹されているフクギ並木の整備を行い、魅力的な観光地としての景観形成を図ります。			
事業の成果	○ フクギ並木擁壁整備事業 17,340千円 (内訳) <ul style="list-style-type: none"> ・ 磁気探査委託料 1,265千円 ・ フクギ並木擁壁工事監督支援業務委託料 429千円 ・ フクギ並木擁壁整備工事 15,646千円 						
	 <p>工事前 擁壁が古くなり、景観も損なわれている状況でした。</p>		 <p>工事後 擁壁を整備することにより、魅力的な景観を保全することができ、安全面も改善されました。</p>				
事業の成果	宮平保育所に隣接している琉球王朝時代に番所跡に設置されているフクギ並木(全長約40m)の植樹帯を整備することで、琉球王朝時代から現代史へ続く歴史の変遷を継承し、フクギ並木が醸し出す景観の維持や安全な環境を作り出すことができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	17,721	17,340	0	13,872	3,400		68

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山地区・照屋地区発掘調査事業	予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	算	款	教育費	10
連絡先	889-7399	科	項	社会教育費	05
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	文化財保護費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	津嘉山・照屋地区における埋蔵文化財	埋蔵文化財の試掘調査などを行い、今後の開発調整に必要な遺跡の残存状況の確認を行います。調査で作成した資料を基に遺跡の保存方法に関する調整を行います。

事業の実施内容	<p>令和2年度は、照屋地区で埋蔵文化財の残存状況を確認する試掘調査を行いました。試掘調査では、9㎡の調査区を14箇所、重機と人力で発掘調査しました。</p> <p>○照屋地区の埋蔵文化財調査(調査面積:9㎡×14箇所=135㎡) 調査遺跡名:照屋前原遺物散布地、クニンドー遺跡</p> <p>文化財調査委託費: 予算額:8,557千円 決算額:7,975千円</p>	
	 <p>重機による掘削作業</p>	 <p>人力による掘削作業</p>
	 <p>調査状況の写真撮影</p>	 <p>調査区の土層観察と記録作業</p>
	<p>令和2年度の照屋地区の埋蔵文化財の確認調査では、戦時中の壕と思われる遺構を1基確認しました。確認した遺構は、必要に応じて追加の確認調査を行うべく関係者と調整・連携を行います。</p>	

事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		8,557	7,975	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				6,380	280			1,315

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道事業会計事業(繰出金)			予	会計	一般会計	01											
部 課	経済建設部	区画下水道課	課長名	山城 実	算	款	土木費	08										
連絡先	889-2508			科	項	都市計画費	04											
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目	目	都市計画費	01											
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)														
	町民など			下水道特別会計の経営の安定を図ります。														
事業の実施内容	<p>下水道事業会計は、下水道を利用している方の納める下水道使用料で運営することとなっています。しかし、整備の途中であり、利用人口が全人口の6割程度となっているため、その方々だけで負担をすると高額な使用料になってしまいます。そこで、適正な使用料にするために一般会計から下水道事業会計へ繰出金として支出しています。</p> <p>1, 下水道事業会計繰出金(一般会計から) 予算額 187,233 千円 決算額 187,233 千円</p> <p>2, 年度別下水道事業会計繰出金の推移</p>																	
	<p style="text-align: right;">単位:千円</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額</td> <td>173,116</td> <td>178,373</td> <td>170,565</td> <td>193,260</td> <td>187,233</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;"> <p>一般会計から下水道事業への繰出金の推移</p> </div> <p>※一般会計からの繰出金(187,233千円)は、主に、職員の人件費、補助対象外の町負担分の事業費、補助事業等に要した公債費の償還金等に充当しました。</p>							年度	H28	H29	H30	R1	R2	金額	173,116	178,373	170,565	193,260
年度	H28	H29	H30	R1	R2													
金額	173,116	178,373	170,565	193,260	187,233													
事業の成果	下水道事業の経営の安定を図ることができました。																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳															
	187,233	187,233	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源											
							187,233											

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業集落排水事業(繰出金)	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 区画下水道課	算	款	農林水産業費	06
連絡先	889-2508	科	項	農業費	01
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	農地費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	神里地区	一般会計から下水道事業会計への繰出金拠出を行い、農業集落排水事業を促進し農業振興地域の振興を図ります。

事業の実施内容	<p>◆令和2年度は、下記のとおり一般会計から繰出金を拠出しました。</p> <p>○下水道事業会計繰出金</p> <p style="text-align: center;">予 算 額 : 15,498 千円 決 算 額 : 15,498 千円</p> <p>○年度別下水道事業会計繰出金(農業集落排水事業分)の推移</p> <p style="text-align: right;">単位:千円</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額</td> <td>15,949</td> <td>15,072</td> <td>19,091</td> <td>14,139</td> <td>15,498</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;"> <p>金額:千円</p> <p>一般会計から農業集落排水事業への繰出金の推移</p> </div> <p>※一般会計からの繰出金15,498千円は、主に事業の運営に必要な需用費、委託費、工事費及び補助事業等に要した公債費の償還金等に充当しました。</p>		年度	H28	H29	H30	R1	R2	金額	15,949	15,072	19,091	14,139	15,498
	年度	H28	H29	H30	R1	R2								
金額	15,949	15,072	19,091	14,139	15,498									
事業の成果	<p>一般会計から下水道事業会計への繰出金を行い、農業集落排水事業を促進し農業振興地域の振興が図れました。</p>													

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	15,498	15,498	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							15,498

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	道路維持事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	算	款	土木費	08
連絡先	889-4412	科	項	道路橋梁費	02
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまちづくり	目	目	道路維持費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	町道や排水路の破損した個所の維持補修、土砂の除去、除草及び街路樹の剪定を行い、町民の交通安全の確保及び生活環境の向上を促進します。

令和2年度は下記の整備(道路維持整備)を行いました。
また、平成19年度より「すぐやる班」を設置し、道路・公園の維持補修に努めています。

○人夫賃
予算額 3,216千円
決算額 3,207千円

○需用費
予算額 584千円
決算額 560千円

○役務費等(草木等処理費、保険料)
予算額 300千円
決算額 299千円

○使用料及び賃借料
予算額 1,411千円
決算額 1,411千円

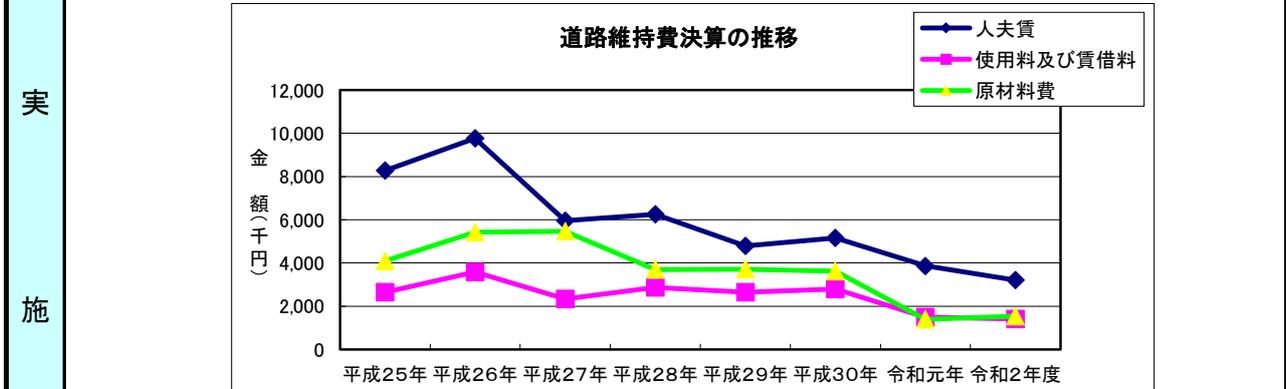
○道路整備工事費
予算額 2,486千円
決算額 2,486千円

○原材料費
予算額 1,556千円
決算額 1,545千円

(主な対応事業内容)

○道路面の清掃及び舗装の修繕
○道路側溝、排水路の清掃及び修繕
○街路樹の伐採、剪定
○台風や大雨後の道路及び排水路等の清掃
○簡易な道路維持補修工事

○備品費(チェーン用防護服等)
予算額 137千円
決算額 136千円



町道の路面破損及び排水路の維持補修、草木等の伐採を行い、町民が安全に快適な通行できる道路が確保出来ました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	9,690	9,644	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							9,644

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

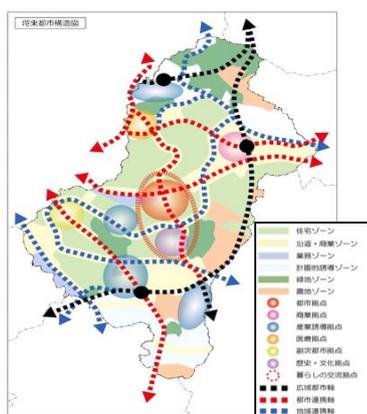
単位:千円

事業名	都市計画振興事業		予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	仲里 明	算	款	土木費
連絡先	889-4412		科	項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	都市計画費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	①南風原町都市計画マスタープラン(素案)を策定します。 ②南風原南、北インターチェンジ周辺地区を拠点ゾーンとしたまちづくりを進めるため土地利用の転換に向けて取り組みます。	①計画の全体構成を整理し、都市計画マスタープラン(素案)を策定する。 ②第五次総合計画土地利用構想の実現へ向けて土地利用計画の調査検討を実施する。

委託料 予算額29,480千円 決算額 23,980千円
都市計画振興事業

【①南風原町都市計画マスタープラン策定業務】



- 都市計画マスタープランの構成
- 第1章:都市計画マスタープランの役割
 - 第2章:現状と課題
 - 第3章:まちづくりの目標
 - 第4章:将来都市構造
 - 第5章:全体構想
 - 第6章:地域別構想
 - 第7章:実現化方策の検討

都市計画マスタープランの全体構成を整理し、まちづくりの目標、将来都市構造、全体構想、地域別構想の素案を策定しました。

【②南風原南インターチェンジ周辺土地利用計画策定業務】

決算額12,650千円

- 照屋地区・津嘉山地区について
 - ・準備組合に向けた支援(勉強会、説明会等)
 - ・権利者調査、権利者意向調査、企業ニーズ調査
 - ・土地利用方針、用途地域(素案)等の作成

照屋地区については、発起人会が結成され、事業化検討パートナーが決定しました。

【③まちづくり技術支援委託業務】

決算額6,820千円

- ・照屋地区の土地区画整理事業組合施行に向けた、技術的な助言、支援を行う事で事業遂行の効率を上げ円滑な事業推進を図りました。

【④南風原北インターチェンジ周辺土地利用計画(素案)策定業務】

決算額4,510千円

- ・上位計画の整理、企業ニーズ調査
- ・土地利用計画(素案)の策定、整備手法の検討を行いました。

事業の成果
①南風原町都市計画マスタープランの策定にあたり、まちづくりの目標から全体構想、地域別構想の素案を作成する事が出来ました。
②南風原町南、北インターチェンジ周辺地区の土地利用計画について調査、検討を実施する事が出来ました。また、照屋地区については発起人会の結成、事業化検討パートナーが決定しました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	29,480	23,980		13,728			10,252

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町道10号線道路改良事業			予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	宮城 良武	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632			科	項	道路橋梁費	02
目標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目	目	道路新設改良費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など			歩行者の安全と通勤通学、各施設等への交通の利便性を確保し、地域の生活環境の改善を図ります。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 町道10号線道路改良事業 (事業期間:平成24年度～令和7年度) 補助事業 総事業費: 2,155,000 千円 						
	◆ 令和元年度	繰越	(予算額: 46,521 千円	決算額: 46,521 千円)			
		用地費	9,696 千円	9,696 千円			
		補償費	36,825 千円	36,825 千円			
◆ 令和2年度		(予算額: 90 千円	決算額: 88 千円)				
	役務費	90 千円	88 千円				
実施内容							
	着手前			完了後			
事業の成果	用地買収及び物件補償を行いました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	46,611	46,609	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				37,217	8,300		1,092

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町道73号線道路改良事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	宮城 良武	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632		科	項	道路橋梁費	02	
目標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	道路新設改良費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民など		既存集落内への交通の利便性を確保し、地域の生活環境の改善を図ります。				
事業の内容	・ 町道73号線道路改良事業 (事業期間:平成27年度～令和3年度) 補助事業 総事業費: 233,333 千円 ◆ 令和2年度 (予算額: 40,767 千円 決算額: 40,735 千円)						
		需用費	40 千円			40 千円	
	役務費	67 千円			67 千円		
	委託料	1,598 千円			1,584 千円		
	使用料	30 千円			29 千円		
	工事費	38,732 千円			38,720 千円		
	原材料費	300 千円			295 千円		
実施内容							
	着手前		完了後				
事業の成果	一部道路改良工事を行いました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	40,767	40,735	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				32,000	7,500		1,235

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

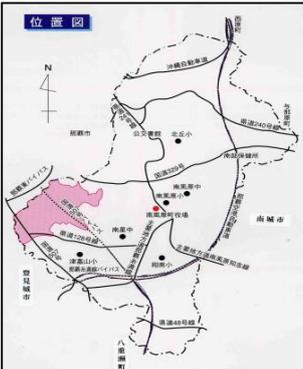
事業名	津嘉山中央線街路事業		予算	会計	一般会計	01																					
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	宮城 良武	款	土木費	08																					
連絡先	889-1632		科	都市計画費	04																						
目標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	街路整備事業費	03																						
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																								
	町民など		当路線には歩道がなく、通勤通学の歩行者や車輛の通行が大変危険な状態です。道路整備を行い、通学時の歩行者の安全と車輛の安全確保を図ります。																								
事業の内容	<p>・ 津嘉山中央線街路整備事業 (事業期間:平成25年度～令和3年度) 補助事業 総事業費: 1,054,000 千円 (幅員12m 道路延長250m)</p> <p>◆ 令和元年度 繰越 (予算額: 35,186 千円 決算額: 35,185 千円)</p> <table border="0"> <tr> <td>工事費</td> <td>5,457 千円</td> <td>5,456 千円</td> </tr> <tr> <td>用地費</td> <td>15,237 千円</td> <td>15,237 千円</td> </tr> <tr> <td>補償費</td> <td>14,492 千円</td> <td>14,492 千円</td> </tr> </table> <p>◆ 令和2年度 (予算額: 41,142 千円 決算額: 18,251 千円)</p> <table border="0"> <tr> <td>委託料</td> <td>458 千円</td> <td>291 千円</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>40,342 千円</td> <td>17,701 千円</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>300 千円</td> <td>217 千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>42 千円</td> <td>42 千円</td> </tr> </table>						工事費	5,457 千円	5,456 千円	用地費	15,237 千円	15,237 千円	補償費	14,492 千円	14,492 千円	委託料	458 千円	291 千円	工事費	40,342 千円	17,701 千円	原材料費	300 千円	217 千円	備品購入費	42 千円	42 千円
	工事費	5,457 千円	5,456 千円																								
用地費	15,237 千円	15,237 千円																									
補償費	14,492 千円	14,492 千円																									
委託料	458 千円	291 千円																									
工事費	40,342 千円	17,701 千円																									
原材料費	300 千円	217 千円																									
備品購入費	42 千円	42 千円																									
実施内容																											
	<p>◆ 令和3年度への繰越 (予算額: 22,641 千円)</p> <p>工事費 22,641 千円</p>																										
事業の成果	用地取得及び物件補償、一部道路改良工事を行いました。																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																								
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																				
	76,328	53,436		42,302	9,500	1,634																					

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山北土地区画整理事業(土地区画整理事業特別会計)	予	会計	土地区画整理事業特別会計	05
部 課	経済建設部 区画下水道課	算	款	土地区画整理事業費	02
連絡先	889-2508	科	項	津嘉山北土地区画整理事業費	01
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	事業費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	那覇市に隣接する津嘉山北地区(面積71.4ha)の住民及び地権者並びに建物等所有者等	道路や公園をはじめとする公共施設の整備改善と宅地とを一体的な造成を行うことにより、住宅地需要に対応した住宅市街地の形成を図ります。

事業	◎ 土地区画整理事業特別会計 R2年度 562,754千円 R元繰越額 15,159千円 予算額計 577,913千円	R2年度 525,024千円 R元繰越額 15,159千円 決算額計 540,183千円	
	○主な事業内容 工事請負費 132,260千円 (10件) 調査設計費 19,340千円 (9件) 建物等移転補償費 34,984千円 (24件) 計 186,584千円		

の	財源別内訳 (金額の単位:千円)				
	R2年度	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)
実	国庫補助事業(通常費)	26,000	26,000	0	100.0
	国庫補助事業(地活金)	78,000	78,000	0	100.0
	国庫補助事業(関連社会資本)	0	0	0	0.0
	公共施設管理者負担金	0	0	0	0.0
	基金整備事業	100,000	64,763	35,237	64.8
	磁気探査支援事業	737	737	0	100.0
	その他(単独事業等)	358,017	355,524	0	99.3
	小 計	562,754	525,024	35,237	93.3
	R元繰越額	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)
	国庫補助事業(通常費)	0	0	0	0.0
	国庫補助事業(地活金)	0	0	0	0.0
	国庫補助事業(関連社会資本)	0	0	0	0.0
	公共施設管理者負担金	0	0	0	0.0
	基金整備事業	15,159	15,159	0	100.0
	その他(単独事業等)	0	0	0	0.0
小 計	15,159	15,159	0	100.0	
合 計	577,913	540,183	35,237	93.5	

施	○津嘉山北地区土地区画整理事業の概要
	・施行地区の面積 71.4ha
	・施行期間 平成5年度～令和5年度
	・総事業費 29,600,000千円
	・仮換地指定 平成11年5月20日(100%)

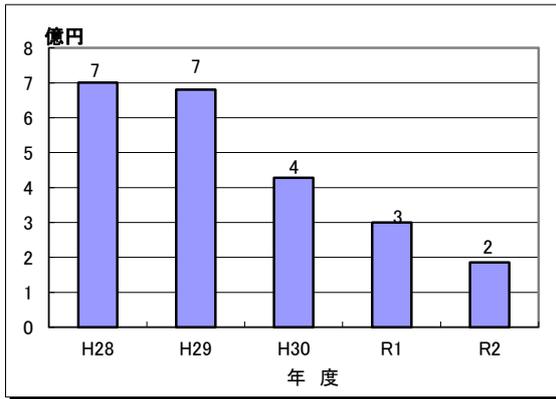
内	令和2年度末までの整備状況					
	項 目	全体計画	R2年度実績	R2年度末迄の実績	整備率(%)	
	事業費(千円) ※	29,600,000	185,824	23,979,242	81.0	
	整備面積(ha)	71.4	0.7	42.8	59.9	
	補償物件	建物(戸)	343	0	329	95.9
		墳墓(基)	4	0	4	100.0
	道路築造	都市計画道路(m)	5,427	45	2,724	50.2
		区画道路(m)	11,828	362	6,955	58.8
		特殊道路(m)	530	0	0	0.0
		小 計	17,785	407	9,679	54.4

※事業費は、磁気探査等を除く事業計画の費用とする。

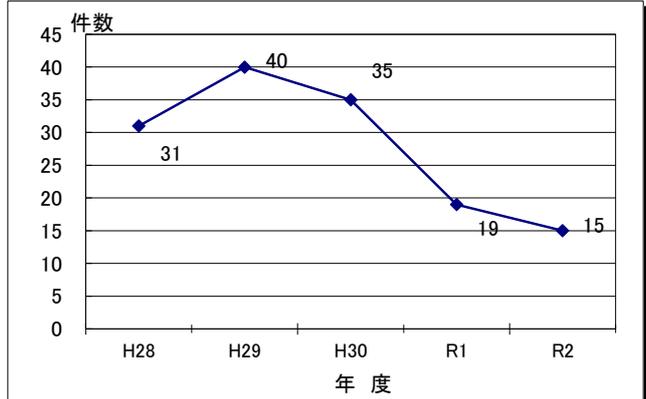
次ページへ続く

事業の概要

事業費の推移
(※単独事業費分を含み磁気探査事業を除く)



土地区画整理法76条許可申請(年度別推移)
(※区域内で建築申請する場合に必要な許可申請)



★津嘉山北土地区画整理事業(工事施行後の写真)



●本部公園線 工事中



●旧津嘉山ハイツ周辺 工事中



●津嘉山1397番地周辺 工事完了



●津嘉山1177番地周辺 工事完了

土地区画整理事業の基本的な整備計画として、幹線都市計画道路(国道507号津嘉山バイパス)を最優先とすると共に、その他の都市計画道路(現道国道507号、津嘉山西線、本部公園線等)に係る建物移転補償や造成工事等を重点的に実施してきました。その結果、令和元年度末現在の全体面積における整備率約60%、建物補償整備率約96%となり、事業費の執行率は、81%となりました。それにより、地区内では関係地権者による造成後の土地利用等も年々増えており、今後とも早期に宅地造成や道路築造が完了できるよう事業執行に努めてまいります。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	577,913	540,183	0	94,419	12,000	157,327	276,437

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	土地区画整理事業特別会計繰出金			予	会計	一般会計	01												
部 課	経済建設部	区画下水道課	課長名	山城 実	算	款	土木費	08											
連絡先	889-2508			科	項	都市計画費	04												
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目	目	都市計画費	01												
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)															
	町民など			津嘉山北土地区画整理事業執行のため「土地区画整理事業特別会計」の安定を図ります。															
事業の概要	<p>○土地区画整理事業特別会計は、国・県の補助金をはじめ保留地処分金等で事業が行われます。しかし、整備の途中であり、保留地の処分がまだ少ないこと、補助事業等で道路・宅地造成を行っていますが、補助が十分でないことから事業遂行のため一般会計から土地区画整理事業特別会計へ繰出金として支出しています。</p> <p>○土地区画整理事業特別会計繰出金(一般会計から)</p> <p style="text-align: center;">予算額 242,815 千円 決算額 242,815 千円</p> <p>○年度別土地区画整理事業特別会計繰出金の推移</p> <p style="text-align: right;">単位:千円</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額</td> <td>324,954</td> <td>270,980</td> <td>246,806</td> <td>240,350</td> <td>242,815</td> </tr> </tbody> </table>							年度	H28	H29	H30	R1	R2	金額	324,954	270,980	246,806	240,350	242,815
	年度	H28	H29	H30	R1	R2													
金額	324,954	270,980	246,806	240,350	242,815														
実施内容	<p style="text-align: center;">※令和2年度の一般会計からの繰出金242,815千円は、主に下記に充当しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助事業における補助金以外の町負担金 ・補助事業等に要した公債費の償還金 ・土地区画整理事業を担当する職員の人件費 																		
事業の成果	土地区画整理事業特別会計へ繰出金を行い、津嘉山北土地区画整理事業を促進し、同事業における予算の安定を図ることができます。																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
	242,815	242,815	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源												
							242,815												